2024年度の社会貢献活動について

公益社団法人リース事業協会

はじめに

公益社団法人リース事業協会（以下、協会という。）では、リース契約が終了したリース終了物件（パソコン）を会員会社から無償で提供を受け、整備しソフトウエア（OS：Windows10）を搭載した上で、東日本大震災および自然災害により被災した方々を支援している非営利法人・団体や社会的な課題の解決に向けた活動を行う非営利法人・団体、各地の特別支援学校へ寄贈する活動を行っています。

2024年度の活動では、自然災害の被災地支援として２法人等へ３台、社会的な課題の解決に向けた活動を行う非営利法人等への支援として28法人・団体へ30台、特別支援学校への支援として18校へ36台、合計69台を寄贈しました（表１）。

2011年度に本活動を始めてから2024年度までの寄贈数累計は2,172台となりました。

リース終了パソコン寄贈活動以外では、会員会社の協力により企業で使用されている封筒を特別支援学校へ寄贈しており、2024年度は13.3万枚以上を寄贈し、全国の特別支援学校の作業学習で活用いただいた他、特別支援学校に会員企業からの作業依頼、作業学習用教材を提供しています。

また、昨年度からは自然災害の被災地支援として、パソコン以外のリース終了物件による支援活動や、リース会社の備蓄品からの支援活動を開始しており、これらの活動も引き続き行っています。

当協会の社会貢献活動で使用するリース終了パソコンや封筒は会員会社から提供いただいていますが、これら物品を再利用することは、リース業界全体で積極的に取り組んでいる３Ｒ（リデュース［発生抑制］・リユース［再使用］・リサイクル［再生利用］）の推進の他、CO_2削減にも役立っています（13頁図１）。

本稿では2024年度に実施した協会の社会貢献活動についての報告と2025年度の活動計画を紹介します。

表１　2024年度リース終了パソコン寄贈実績

	寄贈先	寄贈台数
東日本大震災復興支援活動	１法人	１台
上記以外の自然災害の被災地支援活動	１施設	２台
社会的な課題の解決に向けた活動を行う非営利法人等への支援活動	28法人・団体	30台
特別支援学校に対する支援活動	18校	36台
総　計	48	69台

1．東日本大震災復興支援活動

［対象：被災３県（岩手県・宮城県・福島県）］

東日本大震災復興支援活動では、被災現地で活動を行う非営利法人・団体のニーズと、支援を行いたい企業等をマッチングする復興庁の「被災者支援コーディネート事業」を活用しています。

2024年度、協会では岩手県の１法人へ１台、リース終了パソコンを寄贈しました（表２）。

表２　寄贈先法人

	寄贈先法人名	活動拠点	寄贈台数
1	特定非営利活動法人ツムグ	岩手県	１台

〈リース終了パソコンの活用方法など（抜粋）〉

- 任意団体から法人化したことで事務作業が一気に増えた。法人のパソコンがないままで活動しているため、法人のものが１つ欲しい。
- 事業としては環境保全のPRとしてHP・SNSで広告もしていきたい。
- この度は、本当にありがとうございます。大切に使用させていただきます。

※寄贈パソコン応募時等にいただいた情報により作成しました。

2．自然災害の被災地支援活動

［対象：全国］（表３）

自然災害の被災地支援活動では、「令和６年能登半島地震」に関する支援において、公益社団法人日本図書館協会を通じ、地震により被害を受けた町立図書館へ２台のリース終了パソコンを寄贈した他、SEMA[※1]を通じ、リース終了物件のイスを12脚、リース会社の備蓄品から飲料水（500ml）1200本、飲料水（２L）240本を寄贈しました。

また、「令和６年７月25日からの大雨」に関する支援では、SEMAを通じ飲料水（２L）180本を寄贈しました（表７）。

※１　https://sema.yahoo.co.jp/

「緊急災害対応アライアンスSEMA」は、LINEヤフー株式会社に事務局が置かれ、日本国内において大規模な自然災害の発生時に、民間企業と市民団体が連携し、現地ニーズに応じて必要な物資・サービスを迅速に提供するしくみです。

2025年４月現在、企業112社・災害時に現地でニーズを把握する活動を行う市民団体（CSO）６団体が加盟しています。

表３　寄贈先法人等

	法人等名	所在地	寄贈台数
1	町立図書館	石川県	２台

〈リース終了パソコンの活用方法など（抜粋）〉

- パソコンの活用について、地震の記録をアーカイブとして利用できるよう役場等とも協力して資料を収集している。
- 頂いたパソコンを最大限活用できるように努めたいと思う。

※寄贈パソコン応募時等にいただいた情報により作成しました。

３．社会的な課題の解決に向けた活動を行う非営利法人等に対する支援活動

［対象：全国］

2024年度の「社会的な課題の解決に向けた活動を行う非営利法人等に対する支援活動」では、「誰もとりこぼされない社会を日本でつくりたい」との思いを持ち、各地域のこども食堂ネットワークを支援している「認定NPO法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ※2」を通じ、子ども食堂事業を行いながら、学習支援や防災に関する活動も行っている24法人・団体へ合計24台のリース終了パソコンを寄贈しました（表４）。

その他、４法人へ６台のリース終了パソコンを寄贈しました（表５）。

寄贈先の法人・団体の中には、業務用のパソコンがない法人･団体もいらっしゃいます。

情報セキュリティや業務の効率化の面でも、法人・団体専用で使用できるパソコンを整備することは大変重要なことです。

また、利用者の中には、家庭にパソコンがない方もいらっしゃるため、寄贈先の法人・団体でパソコンを活用した学習や活動ができる環境を整えることは大変有意義です。

こども食堂の現在の姿は、単なる「食事を提供する場所」だけでなく、「人が集まる場、学ぶ場」として、その役割は大きなものとなっています。

また、児童養護施設や自立援助ホームでは、対象者が退所後、社会的に自立するためには、パソコンのスキル上達が重要であると考えています。施設での措置中にスキルを獲得できる環境を整えることが大切です。

※２　https://musubie.org/

表４　寄贈先法人・団体（むすびえ関係団体）

	法人・団体名	所在地		法人・団体名	所在地
1	わかば子ども食堂	兵庫県	13	だんだん食堂	熊本県
2	はぐくみ食堂	熊本県	14	ちょうじゃこども食堂	青森県
3	特定非営利活動法人こっこ	神奈川県	15	Kitchen夢小屋	和歌山県
4	子ども食堂すまいるカフェ北谷	沖縄県	16	ふぉる家の台所	香川県
5	公益社団法人日本駆け込み寺（歌舞伎町みらいカフェ）	東京都	17	ボランティアグル-プ食deつながろ（あかね食堂～MyHome～運営）	兵庫県
6	こども食堂「ほくの家」	東京都	18	大芝にこにこKitchen	広島県
7	住吉ふれ愛食堂	愛知県	19	キッズカフェ杉田	神奈川県
8	よっといで！@北地区	岐阜県	20	こどもプレイス・つなぐ	熊本県
9	キッチンゆぎのや	東京都	21	子どもの居場所ビックネット	宮城県
10	木更津波岡こども食堂	千葉県	22	はまっ子こども食堂	富山県
11	子ども勉強広場	福岡県	23	特定非営利活動法人くろいし（黒石こども食堂）	青森県
12	公益社団法人那覇市母子寡婦福祉会	沖縄県	24	子ども食堂　スマイルシード	滋賀県

〈リース終了パソコンの活用方法など（抜粋）〉

- いただいたパソコンはこども食堂の活動で大切に使用させていただきます。ご支援いただきどうもありがとうございました。
- 会計担当、事務担当、代表の私を含めみんなで大切に使っていきたい。本当に感謝いたします。ありがとうございます。
- ワード、エクセルで参加者名簿、収支記録、日誌記入等の事務作業をおこなったり、パワーポイントで子ども食堂の紹介スライド作成、地域のお祭りやディズニーのDVDを鑑賞したい。
- 子どもの勉強用に使わせていただきたい。
- 子ども食堂専用のパソコンが頂けること、本当に嬉しく、感謝いたします。みんなで大切に使います。ありがとうございます。
- 大変綺麗なパソコンで感動しております。大事に使用させていただきます。ありがとうございました。
- こども食堂の活動に大変助かります。
- ちょうど、YouTubeチャンネルを開設しよう！と動画を子どもたちと編集している際に届いたので、大変沸きました！大切に使わせていただきます。ありがとうございます。
- 貴重な備品をいただき大変ありがたく頂戴いたします。当方の事務局強化のために応募させていただきました。大変ありがとうございます。大切に使用させていただきます。

※寄贈パソコン応募時及び「ノートパソコン使用レポート」等でいただいた情報により作成しました。

表５　寄贈先法人

	法人名	所在地	寄贈台数
1	社会福祉法人聖マッテヤ会	三重県	２台
2	社会福祉法人興望館沓掛学荘	長野県	２台
3	社会福祉法人スマイルの仲間たち	埼玉県	１台
4	特定非営利活動法人文化学習協同ネットワーク	東京都	１台

〈リース終了パソコンの活用方法など（抜粋）〉

- 自立後は就職をしていく児童が多く進学をする児童は少ないが、その児童達にタイピングの練習やエクセル等の練習として施設で出来ることを身に着けてもらいたいと思っている。ご寄付頂いたパソコンで子ども達の将来に役立てたいと思っている。リースパソコン、寄贈していただきありがとうございました。子ども達の為、使わせていただきます。
- パソコンの必要な子どもへの貸与、または子どもが文章作成、記録作成等する際に利用。子ども利用の専門とする。子ども達がパソコンやタブレットに触れたり、学ぶ機会を確保し、IT社会に適応できる技術や力を獲得できるよう支援していきたい。大切に使わせていただきます。本当にありがとうございました。
- 入居者専用のパソコンがなかったため、職員の管理下でしか使えなかったが、入居者に時間を決めて貸し出し、自由に使ってもらうようにしたいと思っている。

※寄贈パソコン応募時等にいただいた情報により作成しました。

４．特別支援学校に対する支援活動

①特別支援学校に対するリース終了パソコンの寄贈［対象：岐阜県・島根県］

特別支援学校に対するリース終了パソコン寄贈活動では、全国の特別支援学校のうち、パソコン整備率（文部科学省：学校における教育の情報化の実態等に関する調査）などを勘案し、2024年度は岐阜県・島根県へ寄贈のご案内をしました。応募のあった18校に合計36台のリース終了パソコンを寄贈しました。

近年、児童生徒の１人１台端末はタブレット型が主になる流れがある中、教員が使用するWindowsパソコンで教材を作成しても、児童生徒が異なるOSのタブレットを使用している場合、教材表示の際にズレ等が発生することがあることや、タブレット端末の導入により、パソコン室の廃止やWindowsパソコンの配備台数が教員・児童生徒・教室配備用、それぞれ削減が進む傾向がある一方、タブレットのみでは十分なパソコンスキルを習得することが難しいこと、希望する生徒全員がパソコンを利用した実習に参加できなくなる恐れがあるといった声がありました。

特に盲学校では点字入力（６点入力）はWindowsパソコンでなければできない等といった状況もお知らせいただきました。

こうした状況から、引き続き特別支援学校向けの支援活動の継続が望まれます。

〈リース終了パソコンの活用方法など（抜粋）〉

- 職員用のパソコンも更新時期には来ているが老朽化があり、不安定な挙動を見せるパソコンもある。学習用パソコンとして教材提示・Web会議端末として学習のICT機器の充実、校務用パソコンの更新までのメンテナンス中の代替機として役立てたい。有意義に活用していきます。ありがとうございました。
- 教材の作成や児童・生徒用のタイピング練習に使用したい。寄付していただいたパソコンを、生徒の活動に活用させていただきます。ありがとうございました。
- 使用年数が９年目となったので、パソコンの起動や動作も悪くなっている。
- ノートパソコンのうち、約半数がバッテリーや動作に何かしらの不具合がある。
- オンライン授業では、事情により学校に通うことのできない児童生徒の家や入院先の病室とオンラインでつなぎ、学習を行っている。また居住地交流やアバターロボットを活用した交流等校外での活動に参加する場合にも活用している。
- 児童生徒数の少ない学校ではあるが個別学習も多く、ICT機器を大いに活用した学習を行っているため、パソコンの寄贈をして頂けると大変ありがたい。ありがとうございます。
- ワードやエクセルの授業、写真加工・発表資料の制作、動画編集などで利用したい。
- 年度内リース終了で大半が新規更新できなくなり、端末の不足が予想される。
- パソコン室廃止・台数削減によるパソコン実習機会の減少、タブレットのみでは十分なパソコンスキル習得が難しいこと、希望する生徒全員がパソコンを利用した実習に参加できなくなる恐れがある。
- パソコンを寄付して頂ける企業があると聞き、心より感謝している。今後もこのような支援があれば、教育活動の充実に大きく貢献すること間違いない。
- 今回の寄付は、生徒達の企業就労に向けた学習環境の充実に大きく貢献するため、今後もこのような企業からの寄付の機会があれば、更なるパソコンの提供をお願いしたいと考えている。生徒達が卒業後、社会で活躍するために必要なスキルを身につけるための環境づくりに、引き続きご協力いただきたい。
- 近年WindowsパソコンからiPadに変える流れにあり、Windowsパソコンの数が減少している。１人１台端末がiPad、パソコン室の廃止により児童生徒が使用できるWindowsパソコンが減少している。
- 児童生徒の１人１台端末はiPadが主になっている。
- 生徒が使用できるパソコンはノートパソコンが４台のみである。
- 生徒達が卒業後、企業への就労を目指すためには、パソコンを使用した業務スキルの習得が不可欠である。

※寄贈パソコン応募時等にいただいた情報により作成しました。

②各地の特別支援学校に対する作業学習用教材の提供［対象：全国］（表６）

当協会では、社名変更や事務所移転などにより、会員会社で使用されなくなった封筒や各種教材を特別支援学校へ寄贈し、作業学習で活用いただいている他、会員会社から依頼される作業を特別支援学校で実施しています。

2024年度は会員会社28社の協力により、合計13.3万枚を超える封筒を寄贈した他、教材提供や作業依頼を都道11県の合計56校へ実施しました。

全国各地の多くの特別支援学校で行われている、アビリンピック※3へ出場するための練習は、多くの封筒が必要とされます。その他、一般的な特別支援学校の作業学習において、発送作業の練習（ラベル貼・宛名書き・封入・封緘・押印）で封筒を利用した後、最終的にシュレッダー作業までを行っている他、会社情報部分にマスキングテープや紙などを貼付した上で、校内配布物用の封筒や、保護者とのやり取り用の封筒作成、ポチ袋や手下げバックなどを作成しています。

各リース会社で使用している様々な種類の封筒は、封筒の枚数を数えたり、仕分けをする際に多様な練習ができる他、競技大会用の練習では、一度練習に使用した封筒の再利用が難しいことから、まとまった量の封筒寄贈は大変よろこばれています。

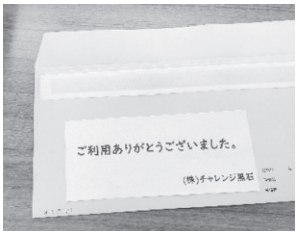
また、2024年度は沖縄県内のリース会社から、事務所移転に伴う封筒の修正作業の提供を受け、沖縄県内の特別支援学校で修正シール貼付作業を実施していただきました。

修正シール貼付・仕分け・確認の作業は、職業能力の向上を図る作業学習だけでなく、アビリンピックの練習としての役割も兼ね、まとまった量の封筒を教材として提供することで、学習の積み重ねに貢献することができるとの声をいただきました。

※３　全国障害者技能競技大会。「アビリンピック」（ABILYMPICS）は、「アビリティ」（ABILITY・能力）と「オリンピック」（OLYMPICS）を合わせたもの。事務補助に関する技能については「オフィスアシスタント」という競技課題があります。

封筒修正作業と作業後の封筒を納品する様子

特別支援学校での作業の様子



〈作業学習用教材の活用方法など（抜粋）〉

- 視覚の障害のある生徒が、印に合わせて宛名シールを貼ったり、書類を揃えて三つ折りにして封筒に入れる等の活動に活用したいと考えている。生徒にとって、今まであまり経験のない作業に挑戦することができ、繰り返しの活動でできるようになったことも多く、大変有意義な活動となりました。ありがとうございました。
- 発送作業の練習（ラベル貼り、宛名書き、封入、押印等）、校内配布物用の封筒作成で利用します。
- 所定の位置への押印練習、封入作業、ラベル貼り、仕分け作業で利用します。いただきました封筒やチラシ等はお仕事の練習として、とても良い実習材になりそうです。有難く活用させていただきたいと思います。ありがとうございました。
- 封筒のラベル貼り・押印、封入用のパンフレット・冊子の封入、折り、シュレッダー作業で利用します。封筒など、活用できるものばかりでとてもよい実習材をいただけたと職員一同感謝しております。
- 高等部の作業学習で活用したい。書類の封入、ラベル貼り、押印を行う予定。職員、生徒一同、大変喜んでおります。大事に活用させていただきます。ありがとうございました。
- 作業学習の授業や校内実習中に利用を考えており、封筒へのラベル貼りや押印、社名等会社情報以外の部分を使った小さな封筒やポチ袋作成を行いたいと考えている。
- 封筒も企業様からのファイル等も、本校にとっては非常に助かる物品ばかりです。これから活用させていただきます。関係する皆様にもお礼をお伝えください。
- しごと検定、事務補助の教材として使用させていただきたく思っている。
- 立派な紙袋をたくさんありがとうございました。早速、子どもたちの職業体験や、雨天時の農耕班等の紙袋加工などで活用させていただきます。
- 卒業後の進路や「はたらく」ということを意識させるための教材として使用したいと考えている。

※寄贈封筒応募時等にいただいた情報により作成しました。

③東京都立港特別支援学校の作業学習への協力［対象：東京都］（表６）

東京都立港特別支援学校での就労移行支援活動※4は、普通科（オフィスワーク）11名および職能開発科20名の生徒を対象として実施しました。

2024年度は、普通科で合計６回の作業学習を対面で行うことができました。

協会では紙資源節約のために郵便物を減らしていますが、郵送が必要な調査関係の書類については、引き続き発送作業を依頼しています。

普通科では、郵便物の発送作業（押印・ラベル貼付・２つ折り・３つ折り・丁合・封入・封緘）や、紙ファイル※5へ貼付するシールの整形作業などを行っていただいた他、ビジネスマナー・事務作業に役立つミニ講座を実施した他、メモを取る練習も行いました。

年度後半の作業学習では、当協会会議室で作業を行っていただいた他、１年間の作業のお礼に、生徒の皆様へ感謝状をお渡ししました。

一方、職能開発科では、協会事務局に所蔵している書籍の奥付をデータ入力する作業を依頼した他、紙ファイルへのシール貼付作業を依頼しました。

※４　就労移行支援活動は、企業に就職する前段階（学校）においてあらかじめ、企業で行われている郵便物の発送など、一部の業務を学校内で体験することで、就職後の業務がスムーズに行えるようになることを目的とするとともに、学校関係者以外の第三者（作業依頼者）との会話をとおし、コミュニケーション能力を向上させ、自信をもって社会に出ていってもらうことを目標にしています。

※５　「プラスチック資源循環促進法」が施行されたこともあり、プラスチック使用量の削減と環境への配慮を目的とし、協会ではクリアファイルの購入を抑え、紙ファイルを導入しています。作業学習として、紙ファイルへ協会ロゴなどが表記されたシールの貼付作業を依頼しています。

〈作業学習に参加した生徒の感想（抜粋）〉

- メモの取り方や身だしなみや押印などのことをわかりやすく教えてくださりありがとうございました。
- うまくメモをとれたのが思い出になりました。
- メモの取り方が５月よりも上手くなりました。ありがとうございました。
- メモができるようになりました。聞き取りながらメモをとることができました。
- 私はこの２年間で折り方やメモの取り方を学びました。もうリース事業協会様の作業を受ける事ができなくなるのは悲しいのですが、４月から自分なりに発揮できるように頑張ります。
- メモを取る作業が難しかったので来年も頑張ります。

表６　作業学習用教材の提供活動

教材内容	提供先
封筒提供：合計133,308枚	北海道８校　宮城県１校 福島県３校　新潟県１校 千葉県４校　神奈川県７校 静岡県７校　滋賀県４校 兵庫県10校
封筒への修正シール貼付作業	沖縄県１校
書類発送作業（ラベル貼・丁合・三つ折り・封入・封緘）	東京都１校
封筒へのラベル貼付作業	東京都１校
パンフレット発送作業	東京都１校
シールカット整形、封筒・紙ファイルへのシール貼付作業	東京都５校
書籍奥付のデータベース作成作業	東京都２校
ノベルティへのシール貼付作業	東京都２校
事務用品の提供（パイプファイル・クリップ類）	宮城県１校　福島県１校 東京都１校　兵庫県２校 島根県２校　熊本県１校
紙袋の提供	北海道３校　新潟県１校 千葉県１校　滋賀県１校 兵庫県４校　島根県３校 熊本県１校
封入練習教材の提供（パンフレット・冊子・チラシ等）	北海道１校　神奈川県２校 兵庫県２校

※上記は、協会事務局からの提供を含みます。

５．その他の活動

リース終了パソコンおよび封筒寄贈活動以外では、下記の活動を行いました。

SEMAを通じた支援活動

SEMAを通じた支援活動では、加盟当初は支援物品を「リース終了パソコン」としておりましたが、その後、当協会の環境委員会が主体となり、パソコン以外でのリース終了物件も支援物資とする活動を行っています。

また、昨年度から実施している「リース会社の備蓄品等からの支援活動」は、環境委員会委員会社の有志会社が参加する形で実証的に行っていましたが、2024年５月から、参加対象を当協会の正会員会社まで拡大しました。

「令和６年能登半島地震」および「令和６年７月25日からの大雨」に関する支援では３社の協力によりイス・飲料水の支援が実現しています（表７）。

写真提供：ピースボート災害支援センター

リース終了物件のイス

表７　SEMAを通じた支援活動　※現地到着順

令和６年能登半島地震に関する支援	提供会社
イス12脚	三井住友ファイナンス＆リース㈱
飲料水500ml（1200本）	みずほリース㈱
飲料水２L（240本）	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス㈱
令和６年７月25日からの大雨に関する支援	**提供会社**
飲料水２L（180本）	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス㈱

６．2025年度の活動計画

2025年度の社会貢献活動は、引き続き下記の３分野での活動を予定しています。

これらの活動を実施するために必要となるリース終了パソコンおよび作業学習用教材等については、会員会社から募集します。

①東日本大震災等の自然災害の被災地に対する支援活動

東日本大震災の被災地・被災者支援では、引き続き復興庁「被災者支援コーディネート事業」を通じたリース終了パソコンの寄贈活動を行います。［対象：岩手県・宮城県・福島県］

また、自然災害において被災地域・被災者を支える活動を行う非営利法人・団体を支援

する活動を継続する他、当協会が加盟しているSEMAから支援要請があった場合、リース終了パソコン等の支援活動を行います。［対象：全国］

②社会的な課題の解決に向けた活動を行う非営利法人等に対する支援活動

社会的な課題の解決に向けた活動を行う非営利法人等に対する支援活動では、公共機関（児童相談所・区市町村役場・学校等）と連携し

①児童養護施設以降の生活等を支援
②社会的養護が必要な児童等への支援
③長期療養・病弱児の院内学習支援

上記３つの活動を行う非営利法人・団体および、子どもの貧困・教育問題に取り組む非営利法人・団体を支援する活動を継続します。［対象：全国］

③特別支援学校に対する支援活動

「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」（文部科学省）を基に、全国の特別支援学校におけるパソコン整備率などを勘案し、特別支援学校へリース終了パソコンを寄贈する活動を行う他、会員会社から提供を受けた作業学習用教材を寄贈する活動を継続します。［対象：全国］

また、東京都立港特別支援学校（普通科・職能開発科）における就労移行支援活動についても継続します。［対象：東京都］

さいごに

2024年度もSEMAが複数回稼働した他、大規模山林火災などによる被害が各地で発生しました。

こうした中、リース終了パソコンによる支援だけではなく、その他のリース終了物件およびリース会社の備蓄品からの支援活動により、被災地支援に貢献できたことは、リース業界として大きな前進であると感じています。

パソコンの寄贈活動は、すでに多くの実績があるため、寄贈実施までのルーティンがすでに確立されていますが、パソコン以外でのリース終了物件の支援およびリース会社の備蓄品からの支援活動は、ケースバイケースで調整・確認が必要なポイント・ご協力いただく関係者の数が多くなります。１件１件、誤解や混乱が生じないように細かい調整が必要になってくる作業もあります。ただ、こうした作業の中から得られる知識・経験・人脈はかけがえのないものになっていることを実感しています。

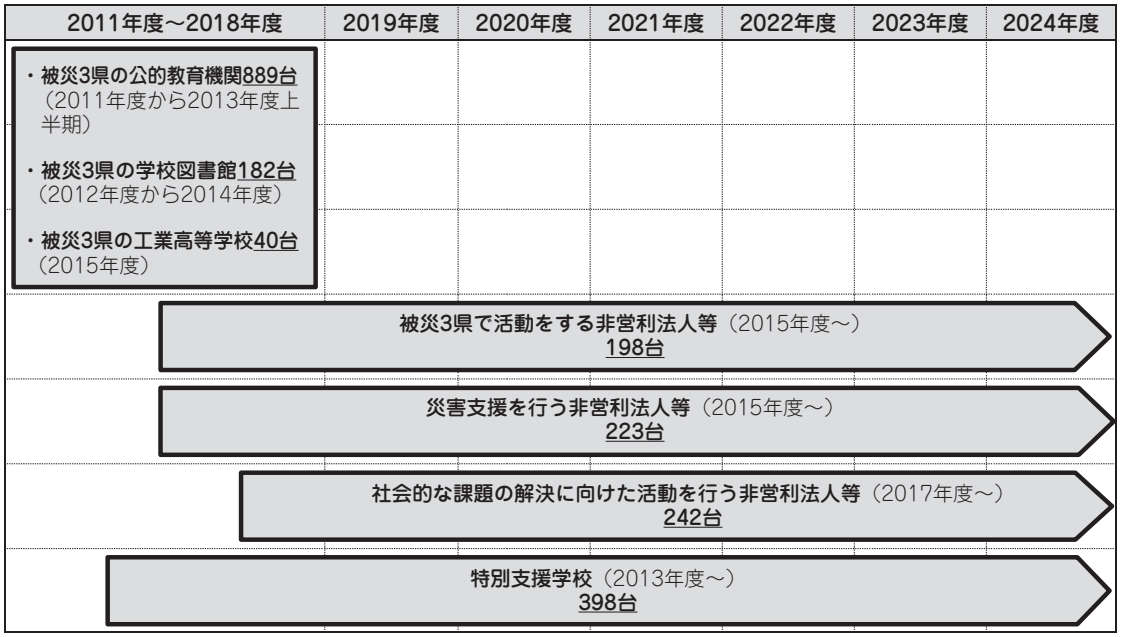
多くの関係者の方に様々なご協力を得ながら、支援活動を行っていることを実感させてもらえるものでもありました。

今後も、関係各所にご協力をいただき、連携をとりながら、社会課題への対応あるいは自然災害に対する支援活動が円滑に行えるよう、準備を整えていきたいと考えています。

最後になりましたが、リース終了パソコンおよび作業学習用教材等の寄贈活動・災害支援活動は、会員会社の協力を得て、数多くの方々に支えられて成り立っています。当協会の社会貢献活動にご協力いただいているすべての企業・団体・教育機関・関係者の皆様に厚く御礼申し上げますとともに、今後とも引き続きご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

【参考資料】

〈リース終了パソコン寄贈活動の展開〉



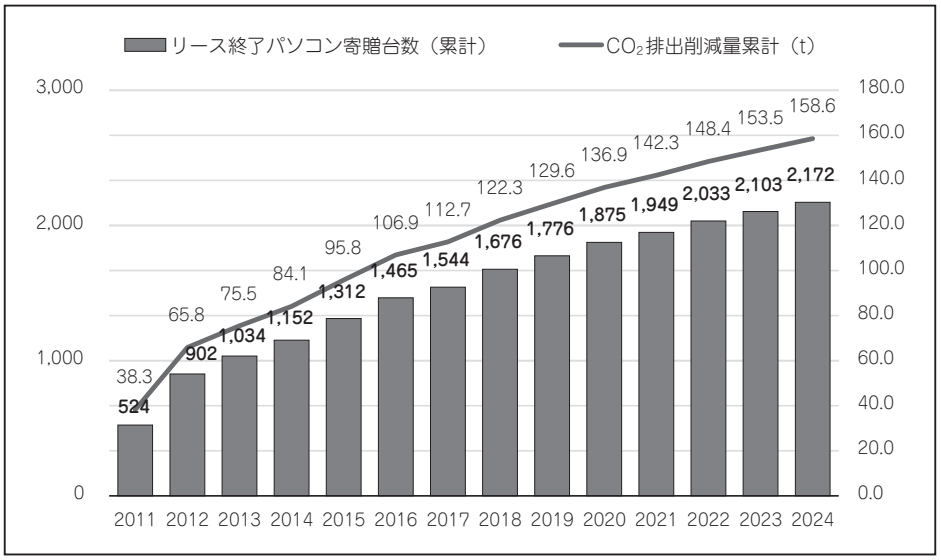
〈リース終了パソコンの寄贈・貸与*実績〉

（単位：台）

支援活動	2011年度～2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	累計
東日本大震災復興支援活動	1,256	19	11	1	9	12	—	1	1,309
上記以外の自然災害の被災地に対する支援活動	111	54	20	10	5	—	21	2	223
社会的な課題の解決に向けた活動を行う非営利法人への支援活動	12	31	13	68	28	36*	24	30	242
特別支援学校に対する支援活動	165	28	56	20	32	36	25	36	398
合　計	1,544	132	100	99	74	84	70	69	2,172

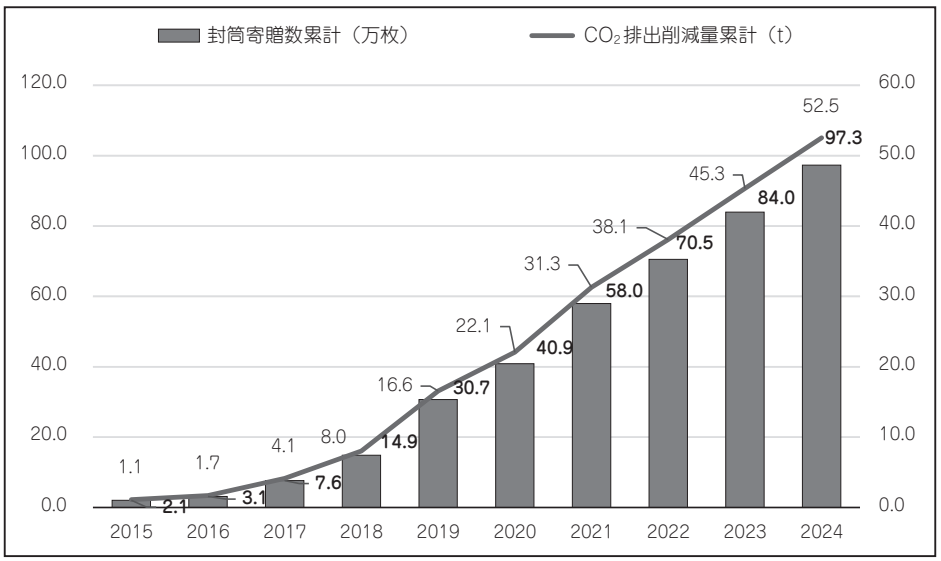
図１　当協会の社会貢献活動で削減できるCO_2の排出抑制効果

〈リース終了パソコンの寄贈台数とCO_2排出削減量（累計）〉



＊CO_2排出削減量はメーカーA社の公表データに基づき試算しました。リース終了パソコンを再利用することにより、新品パソコンの製造から出荷までのCO_2の排出量が削減できます。

〈作業学習用教材の寄贈数とCO_2排出削減量（累計）〉



＊CO_2排出削減量はメーカーB社の公表データに基づき試算しました。封筒を再利用することにより、新品封筒の製造から出荷までのCO_2の排出量が削減できます。

【リース終了パソコンを提供した会員会社名（2024年度）】

［正会員］
FLCS㈱／東京センチュリー㈱／JA三井リース㈱／三菱ＨＣキャピタル㈱
芙蓉総合リース㈱／みずほリース㈱／NTT・TCリース㈱／昭和リース㈱
みずほ東芝リース㈱／三井住友トラスト・パナソニックファイナンス㈱／鹿島リース㈱
NECキャピタルソリューション㈱／ニッセイ・リース㈱

【作業学習用教材を提供した会員会社名（2024年度）】

［正会員］
オリックス㈱／三井住友ファイナンス&リース㈱／JA三井リース㈱／三菱ＨＣキャピタル㈱
三井住友トラスト・パナソニックファイナンス㈱／みずほ東芝リース㈱／リコーリース㈱
昭和リース㈱／みずほ丸紅リース㈱／浜銀ファイナンス㈱／十六リース㈱
東京センチュリー㈱／ニッセイ・リース㈱／東銀リース㈱／三菱ＨＣビジネスリース㈱
FLCS㈱／芙蓉総合リース㈱／㈱めぶきリース／北海道リース㈱
三菱電機フィナンシャルソリューションズ㈱／第四北越リース㈱

［賛助会員］
海銀リース㈱／静岡焼津リース㈱／AJCC㈱／ダスキン共益㈱
㈱ヤマハミュージックジャパン／紀陽リース㈱／コマツビジネスサポート㈱